

4	骨粗しょう症検診
---	----------

1 実施状況

16市町から検診の委託を受け14,847人（男性955人、女性13,892人）を実施した。

2 検診方法

定量的超音波測定法（QUS）により踵骨を測定。

3 判定基準

検査項目	性別	異常認めず	要指導	要精検
音響的骨評価値 （×10 ⁶ ）	男	2.630以上	2.351～2.629	2.351未満
	女	2.428以上	2.158～2.427	2.158未満

4 事後指導

保健師により、骨粗しょう症予防の為の適切な食習慣や運動習慣に関する個別指導を実施。

表1 性・年齢階級別実施状況

年齢区分	性別	受診者数	異常認めず		要指導		要精検	
			人	%	人	%	人	%
39歳以下	男	10	5	50.0	4	40.0	1	10.0
	女	1,576	1,258	79.8	305	19.4	13	0.8
40～44歳	男	13	7	53.8	5	38.5	1	7.7
	女	935	780	83.4	149	15.9	6	0.6
45～49歳	男	12	6	50.0	6	50.0	0	0.0
	女	948	775	81.8	167	17.6	6	0.6
50～54歳	男	21	11	52.4	8	38.1	2	9.5
	女	1,264	851	67.3	369	29.2	44	3.5
55～59歳	男	65	37	56.9	21	32.3	7	10.8
	女	1,785	752	42.1	855	47.9	178	10.0
60～64歳	男	232	121	52.2	84	36.2	27	11.6
	女	2,712	807	29.8	1,487	54.8	418	15.4
65～69歳	男	333	186	55.9	111	33.3	36	10.8
	女	2,646	655	24.8	1,427	53.9	564	21.3
70～74歳	男	181	100	55.2	54	29.8	27	14.9
	女	1,396	281	20.1	737	52.8	378	27.1
75～79歳	男	63	24	38.1	24	38.1	15	23.8
	女	457	61	13.3	204	44.6	192	42.0
80歳以上	男	25	11	44.0	8	32.0	6	24.0
	女	173	13	7.5	54	31.2	106	61.3
総数	男	955	508	53.2	325	34.0	122	12.8
	女	13,892	6,233	44.9	5,754	41.4	1,905	13.7
	計	14,847	6,741	45.4	6,079	40.9	2,027	13.7